

16CH FIXED LOGIC DELAY 200nsec  
N-TM 209-2

取扱説明書

初版発行	2016年 09月 15日
最新改定	2016年 09月 15日
バージョン	1. 00

株式会社 テクノランドコーポレーション

〒190-1212

東京都西多摩郡瑞穂町殿ヶ谷 902-1

電話 : 042-557-7760

FAX : 042-557-7727

E-mail : info@tcnland.co.jp

URL : <http://www.tcnland.co.jp/>



## 目次

1	概要 .....	4
2	仕様 .....	5
3	使用方法 .....	6
	3.1 モジュールの設置 .....	6
	3.2 DELAY について.....	6
	3.3 信号の接続について.....	6
4	フロントパネルイメージ .....	7

## 1 概要

---

N-RL 209-2 16CH Fixed Logic Delay 200ns は、タイミングを合わせる実験等に使用される 200ns のディレイモジュールです。

N-RL 209-2 は、標準 NIM 1 幅モジュールに 16 個の独立した遅延回路から構成されています。また、最小パルス幅は、30ns ですので高速ロジック信号を取り扱う実験にも使用することができます。

## 2 仕様

項目	内容
チャンネル数	16
出力数 (1CHあたり)	1
DELAY TIME	210nS±5nS
入力インピーダンス	50Ω
入力信号	FAST NIM 信号
出力信号	FAST NIM 信号
出力コネクタ	レモ型 (00.250 タイプ)
最小パルス幅	30nS
電源	-6V 1.1A
筐体	標準 NIM 規格 1 幅モジュール

の

### 3 使用方法

#### 3.1 モジュールの設置

電源が必ずオフになっている NIM BIN 電源に挿入してから電源を投入してください。

#### 3.2 DELAY について

本製品は、内部に 100nS の固定遅延素子が各チャンネルに装備されています。合計の遅延時間はプロパゲーションディレイを含めて  $105\text{nS} \pm 3\text{nS}$  となっています。

#### 3.3 信号の接続について

入出力信号は、どちらも FAST NIM 信号です。その他の信号を遅延させることは出来ません。図 1 のようにリモケーブルをそのまま接続してください。入力にターミネーターは不要です。

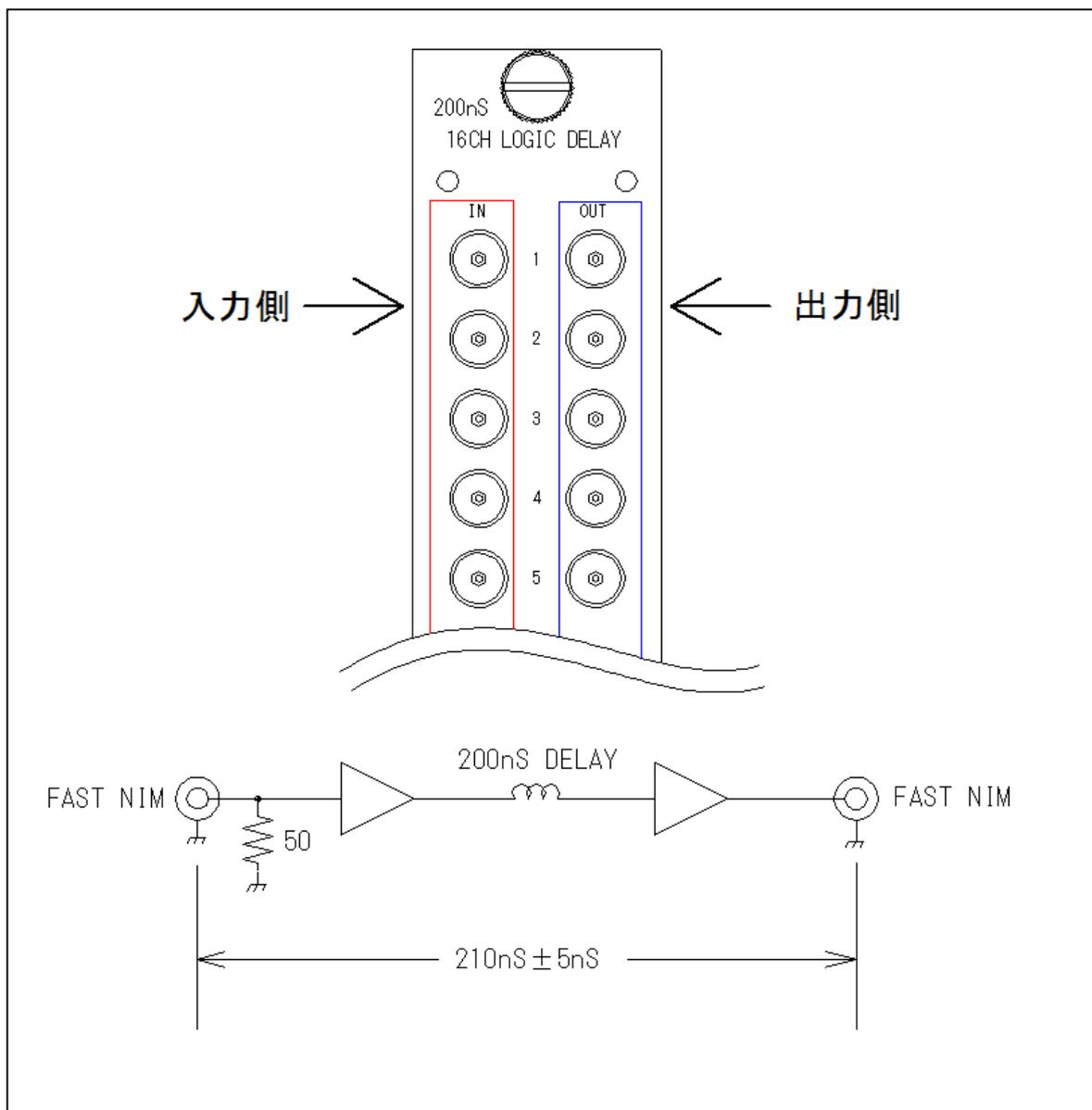


図 1. 入出力

## 4 フロントパネルイメージ

---

